

第84回国民スポーツ大会
第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会

第3回全国障害者スポーツ大会専門委員会



**JAPAN
GAMES**



令和7年1月29日（水）

ホテル白鳥 朱鷺の間



島根県観光キャラクター「しまねっこ」

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会第 3 回全国障害者スポーツ大会専門委員会

次 第

日 時：令和 7 年 1 月 29 日（水）14:00～15:30

場 所：ホテル白鳥 朱鷺の間

1. 開 会

2. 報 告	頁
(1) これまでの大会準備	報告事項 1 5
(2) 実施競技の名称変更について	報告事項 2 8
(3) 会場地市町村開催予定施設の変更	報告事項 3 9
(4) S A G A 2 0 2 4 全障スポ大会の視察報告	報告事項 4 10
(5) 全スポに向けた取り組み状況について	報告事項 5 16
3. 議 事	
会場地市町村第 2 次選定（案）	審議事項 21
4. そ の 他	
バリアフリー調査の概要	説明事項 25

5. 閉 会

第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会 第 3 回全国障害者スポーツ大会専門委員会 委員（順不同・敬称略）

	団体名	役職名	氏名	備考
1	公益財団法人 島根県障害者スポーツ協会	理事長	ダテ シンヤ 伊達 伸也	委員長
2	島根県環境生活部スポーツ振興課	課長	アオキ サトル 青木 悟	副委員長
3	島根県身体障害者団体連合会	会長	ノムラ タケノリ 野村 長典	
4	公益社団法人 島根県視覚障害者福祉協会	理事	フジハラ ヨシヒロ 藤原 良弘	
5	島根県ろうあ連盟	連盟長	イノウエ タカシ 井上 隆	
6	島根県心身障害児（者）親の会連合会	会長	ムロサキ トミエ 室崎 富恵	(代理出席) 副会長 モリヤマ ケンイチ 森山 健一
7	島根県手をつなぐ育成会	副会長	サカタ ケンジ 阪田 健嗣	
8	島根県知的障害者福祉協会	理事	ダテ シンヤ 伊達 伸也	
9	一般社団法人 島根県精神保健福祉会連合会	理事長	アベ ミサコ 安部 美佐子	
10	公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・島根	副理事長	フジワラ ヒデアキ 藤原 秀晶	
11	社会福祉法人 島根県社会福祉協議会	常務理事	ナガオカ ヒデキ 長岡 秀樹	
12	公益財団法人 島根県スポーツ協会	事務局長	コンドウ カズユキ 近藤 一幸	
13	島根県パラスポーツ指導者協議会	会長	ヤスイ シンイチ 安井 新一	
14	一般財団法人 島根陸上競技協会	競技運営委員長	アカキ マサヒデ 赤木 正英	
15	一般財団法人 島根県水泳連盟	事務局副主任	ナギラ アキラ 柳楽 晃	
16	島根県アーチェリー連盟		オカダ タダシ 岡田 正	
17	一般社団法人 島根県卓球協会	副会長	カワイ ヒロミツ 川井 弘光	(代理出席) 松江市卓球連盟 副理事長 トミタ マコト 富田 真人
18	島根県障害者フライングディスク協会	会長	クトウ ナオキ 工藤 直樹	
19	島根県ボウリング連盟	理事長	クロミツ ヒデタカ 黒光 秀尊	
20	島根県ボッチャ協会	副会長	ハツモリ カナメ 八森 要	
21	一般財団法人 島根県バスケットボール協会	専務理事	ニシヨオリ ケンイチロウ 錦織 健一郎	
22	島根県ソフトボール協会	副会長	サトウ ヒロユキ 佐藤 弘之	
23	島根県バレーボール協会	理事長	ムラカミ アキラ 村上 享	(代理出席) 理事長補佐 ナカタニ タケシ 中谷 壮志
24	一般社団法人 島根県サッカー協会	専務理事	ホリエ ヒロオ 堀江 博生	
25	島根県特別支援学校長会	副会長	ノゾ シンイチ 野津 真一	
26	島根県特別支援学級設置校長会	会長	フジハラ ミキオ 藤原 幹夫	
27	島根県健康福祉部障がい福祉課	課長	キッカワ ユウジ 吉川 雄二	
28	島根県教育庁特別支援教育課	課長	ヤツカ マサヨシ 八束 政義	
29	島根県教育庁保健体育課	課長	オオタ シュンスケ 太田 俊介	(代理出席) 課長補佐 ナガサコ ユウジ 長廻 裕司

報 告

これまでの大会準備経過

年 月 日	内 容
平成30年 9月3日	(公財) 島根県体育協会が理事会・臨時評議員会で、第84回(2029年)国民体育大会招致を決議
9月10日	(公財) 島根県体育協会が、第84回(2029年)国民体育大会招致に関する要望書を、(公財) 島根県障害者スポーツ協会が第29回(2029年)全国障害者スポーツ大会招致要望書を、それぞれ県、県議会、県教育委員会に提出
9月26日	県議会が「第84回国民体育大会及び第29回全国障害者スポーツ大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
10月25日	知事が県議会全員協議会において、両大会を2029年に招致することを表明
11月7日 11月8日	県、(公財) 島根県体育協会、県教育委員会が連名で、開催要望書を(公財) 日本スポーツ協会と文部科学省に提出
12月13日	(公財) 日本スポーツ協会国体委員会において、第84回(2029年)国民体育大会の島根県開催が了承
平成31年 1月16日	(公財) 日本スポーツ協会理事会において、第84回(2029年)国民体育大会の島根県開催が内々定
令和元年 10月1日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会を設置、3回にわたり会議を開催
令和2年 6月3日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会の提言書を岸本強座長より知事に提出
9月25日	公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省・スポーツ庁及び鹿児島県の4者が鹿児島国体及び鹿児島大会を令和5年に開催することを決定し、これにより本県で開催予定の第84回国民スポーツ大会及び第29回全国障害者スポーツ大会を令和12年に1年延期することが決定
10月2日	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会設立総会・第1回総会を開催
令和3年 3月22日	準備委員会第1回常任委員会を開催
7月29日	準備委員会第1回総務企画専門委員会を開催
9月7日	準備委員会第1回広報・機運醸成専門委員会を開催

年 月 日		内 容
令和3年	10月7日	準備委員会第2回総務企画専門委員会を開催
	10月12日	準備委員会第2回常任委員会を開催
令和4年	2月16日	準備委員会愛称・スローガン選定部会を開催
	3月7日	準備委員会第2回広報・機運醸成専門委員会を開催
	3月11日	準備委員会第3回総務企画専門委員会を開催
	3月11日	準備委員会第1回競技運営専門委員会を開催
	3月16日	準備委員会第2回総会を開催
	10月20日	準備委員会第3回広報・機運醸成専門委員会を開催
	12月7日	準備委員会第4回総務企画専門委員会を開催
	12月16日	準備委員会第3回総会を開催
令和5年	1月17日	準備委員会第2回競技運営専門委員会を開催
	2月17日	準備委員会第5回総務企画専門委員会を開催（書面開催）
	3月9日	準備委員会第3回常任委員会を開催（書面開催）
	7月11日	準備委員会第1回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
	7月14日	準備委員会第4回総会を開催（書面開催）
	7月27日	準備委員会第1回広報・地域づくり専門委員会を開催
	9月4日	準備委員会第6回総務企画専門委員会を開催
令和6年	2月6日	準備委員会第2回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
	2月9日	準備委員会第3回競技運営専門委員会を開催（書面開催）
	3月6日	準備委員会第7回総務企画専門委員会を開催
	3月14日	準備委員会第4回常任委員会を開催
	5月30日	準備委員会第2回広報・地域づくり専門委員会を開催
	6月25日	準備委員会第8回総務企画専門委員会を開催
	7月3日	準備委員会第5回総会を開催
	10月17日	準備委員会第1回宿泊・衛生専門委員会を開催

年 月 日	内 容
令和6年 12月17日	準備委員会第4回競技運営専門委員会を開催
12月20日	準備委員会第1回輸送・交通専門委員会を開催

第 29 回全国障害者スポーツ大会 実施競技の名称変更について

第 29 回全国障害者スポーツ大会の実施予定競技について、公益財団法人日本パラスポーツ協会において競技名の変更があったことから、下記のとおり報告する。

競技名		区分		
		身	知	精
変更前	グランドソフトボール	○		
変更後	ブラインドベースボール	○		

第29回全国障害者スポーツ大会

会場地市町村開催予定施設の変更

第29回全国障害者スポーツ大会の会場地市町村実施予定施設について、変更があったことから、下記のとおり報告する。

競技名				独自	区分			市町村名	開催予定施設
					身	知	精		
個人競技	1	ボウリング	変更前			○		県外	(国スポと同会場)
			変更後			○		広島県 東広島市	賀茂ボール

SAGA 2024

国スポ・全障スポ
新しい大会へ。
すべての人に、スポーツのチカラを。

SAGA 2024 全障スポ大会の視察報告

令和7年1月29日（水）

島根かみあり国スポ・全スポ準備委員会

大会の概要（正式競技）

大会期日

令和6年10月26日（土）～28日（月）

参加

67都道府県・指定都市選手団

- ・選手 約3,600名
- ・役員 約2,000名

実施競技

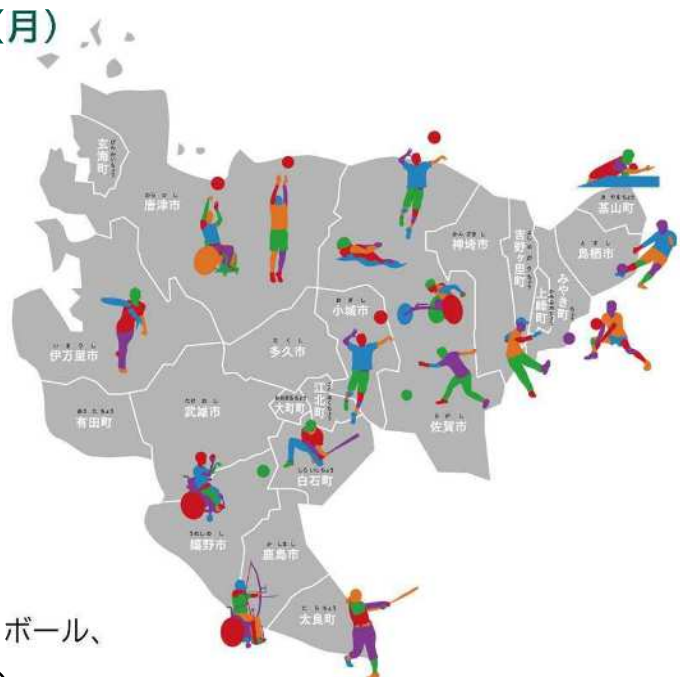
11市町村にて14競技を実施

・個人競技 7競技

（陸上、水泳、卓球（STT含む）、
アーチェリー、フライングディスク、
ボウリング、ボッチャ）

・団体競技 7競技

（バスケットボール、車いすバスケットボール、
ソフトボール、グランドソフトボール、
フットソフトボール、バレーボール、サッカー）



画像：会場地MAP

大会の概要（オープン競技）

開催状況

4月～10月にかけて8競技を実施

競技名	競技日程	会場	
ブラインドテニス	4月6日（土） ～7日（日）	神崎市	神埼中央公園体育館
ソーシャルフットボール	4月13日（土） ～14日（日）	佐賀市	SAGAプラザ
ウォーキングフットボール	4月14日（日）	佐賀市	SAGAアリーナ
ふうせんバレーボール	5月19日（日）	上峰町	上峰町体育センター 上峰中学校体育館
パラサーフィン	9月29日（日）	唐津市	東の浜
電動車椅子サッカー	10月19日（土） ～20日（日）	嬉野市	嬉野市中央体育館
スポーツウエルネス吹矢	10月20日（日）	武雄市	武雄市民体育館
卓球バレー	10月20日（日）	基山町	基山町総合体育館

新しい取り組み①（主なもの）

活躍した選手を称える・伝える表彰制度

表彰式または、閉会式にて表彰。選手を称えるとともに佐賀県の魅力を伝えるため「佐賀のおススメお土産」詰め合わせをプレゼント。

★表彰基準は以下のとおり

- ・ 個人競技・・・選手個人の成績・記録
（新記録 等）
- ・ 団体競技・・・チームで感謝を伝えたい人
（各チーム推薦）



画像：表彰者目録を掲げる様子

画像：スポーツ庁Web広報マガジン
誰もが自分らしく輝ける“新しい”大会
～「SAGA2024 全国障害者スポーツ大会」～

新しい取り組み②（主なもの）

■ 伴走者等へのメダル授与

選手と同様にメダルを授与する。

- ・ 陸上競技における視覚障がい選手の伴走者
- ・ ボッチャにおけるランプオペレーター



画像：メダル表



画像：メダル裏
（点字あり）

■ 観戦機会の拡大

インターネットを活用した正式競技（14競技）の動画配信

※「SAGA全障スポLIVE」にて見逃し配信も視聴可能（無料）



画像：競技撮影

式典（開会式）

■ SAGAスタジアム

○以下の5競技の選手団が参加

※陸上・水泳・ボウリング・

バレーボール（身・精）

○雨のため、音楽隊の演奏なし



画像：パフォーマンス
（ダンス・一輪車）

画像：炬火点火



画像：選手団入場（式典台前パフォーマンス）



画像：フィナーレ演出

式典（閉会式）

■ SAGAアリーナ

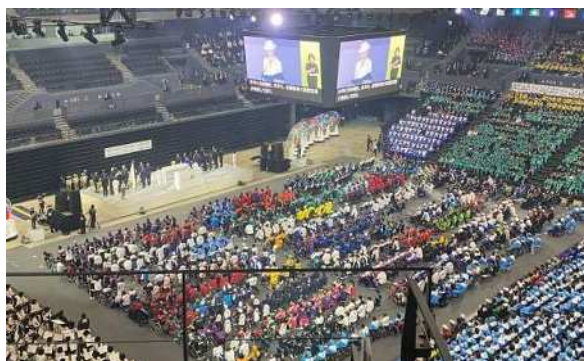
本会場：選手団（全競技）
＋ 招待者 等が参加

■ 佐賀市文化会館

サテライト会場：一般観覧者が参加
（選手団家族 等）



画像：サテライト会場



画像：本会場全体
（1階フロア車いす席）



画像：オープニングプログラム
（選手インタビュー）

競技会①



画像：サッカー競技の様子



画像：陸上競技の様子



画像：グラウンドソフトボール競技の様子



画像：バレーボール競技の様子

競技会②



画像：水泳会場表彰



画像：仮設車いす席（アーチェリー）



画像：ボウリング会場応援横断幕（島根県）



画像：ボッチャ体験（サッカー会場前）

画像：フライングディスク体験（卓球会場前）

情報保障サポーター

概要

開閉会式会場や各競技会場等で聴覚障害のある方への情報提供やコミュニケーション支援を行う。
（全競技会場に情報保障席を設置）

	応募数	活動数
手話	約540名	約440名
要約筆記	約140名	約130名



画像：閉会式会場のモニター

活動状況（情報保障席）

要約筆記については、事前にプリントアウトしたものを掲示するなど省力化の工夫をしていた。



画像：表彰式の手話（情報保障席）



画像：要約筆記ホワイトボード（情報保障席）

コンディショニングルーム

概要

選手がリラックスし、コンディショニングを整えるための施術を行う。

設置方法

全競技で設置。屋外競技においては、仮設テント内にパーテーションでエリアを仕切って設置していた。

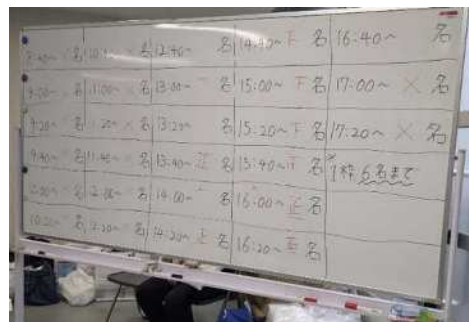


画像：フットソフトボール会場

利用状況

大会3日間で1,277名の利用あり。
主な対応内容は、以下のとおり。

- ① マッサージ
- ② テーピング
- ③ アイシング 等



画像：26日水泳競技会場の予約状況
(約3時間で40名程度が利用)

島根県選手団の活躍

出場状況

個人競技：22名（7競技） 団体競技：サッカー

成績

金メダル：5個 銀メダル：8個 銅メダル：8個



画像：開会式前集合写真



全スポに向けた取り組み状況について

令和7年1月29日（水）

島根かみあり国スポ・全スポ準備委員会

島根かみあり国スポ・全スポ 2030

1. 特有6競技の競技役員（審判員等）養成年次計画

概要

「第29回全国障害者スポーツ大会審判員・要資格運営員養成計画」にて、各競技団体で養成年次計画を策定することとしている。

養成年次計画

競技名	県内 必要数 (A)	従事見 込数 (B)	不足数 (A-B) = (C)	養成目 標数 (C)×1. 3	養成年次計画（資格取得：延べ人数）						計
					R6 6年前	R7 5年前	R8 4年前	R9 3年前	R10 2年前	R11 1年前	
サウンドテーブルテニス	10	0	10	13		4	3	3	3		13
フライングディスク	109	22	87	114	20	20	20	30	20	4	114
ボッチャ	42	6	36	48	6	6	11	20	20		63
車いすバスケットボール	7	0	7	10	3	6	5	7	8		29
ブラインドバースポール	15	0	15	20		10	10				20
フットソフトボール	15	0	15	20		10	10				20

（補足1）全スポ大会の円滑な運営のため、資格者を養成後、審判資質の向上をはかる。

（補足2）養成目標数と養成年次計画【計】は一致しない競技あり。（養成年次計画は、延べ人数のため）

（補足3）本計画は進捗状況を踏まえて、各競技団体と協議の上、随時見直しを行う。

2. 競技役員（審判員等）の養成

概要

- ・各競技会の円滑な運営等を目的に、各競技団体へ補助金を交付
 - ・補助内容は、大きく分けて以下の2つ
 - ①審判員等の養成（資格取得 等）
 - ②開催準備（先催大会視察 等）
- ※①については、全スポ特有6競技のみを対象

活用状況（R6.12月時点）

- ①資格取得者総数：11人
（サウンドテーブルテニス1人、ボッチャ9人、車いすバスケットボール1人）
- ②8競技運営団体が佐賀大会の視察を実施

3. 情報支援（手話・要約筆記）ボランティアの養成

概要

聴覚障がい者への情報保障を図るとともに、すべての人に分かりやすい情報提供を行うため情報支援（手話・要約筆記）ボランティアを養成する。

取り組み状況（今年度の予定含む）

- ・令和7年度からのカリキュラム等検討に向けて、島根県聴覚障害者情報センターとともに先催県の情報収集や県内サークルの実態調査を実施（以下、サークル調査）

	サークル数	回答数 (総人数)	受講希望※ (出前講座)	参加意向※ (2030参加)
手話	26サークル	22サークル(393人)	12サークル	12サークル
要約筆記	7サークル	5サークル(50人)	3サークル	1サークル

※その他サークルは「まだわからない」

- ・情報支援ボランティアの養成に向けた各種検討を行う連絡会議を設置予定（2月27日 第1回会議実施予定）

4. 選手発掘・育成、チームの立ち上げ状況について

■ 全スポ選手の確保・育成の課題

- ・開催地都道府県には、選手枠の上乗せや予選免除があり、開催年の都道府県は、全競技への出場を求められるが、団体競技7競技12種目のうち、4競技7種目は活動チームがない（令和6年度当初時点）
- ・少子高齢化の傾向は、県内の障がい者数も同様であり、特に身体障がい者は減少傾向であり、特別支援学校の児童生徒数も減少傾向
- ・コロナ禍の影響もあり、県障害者スポーツ大会の参加者数は伸び悩み
（平成29年：799人 ⇒ 令和5年：521人）

■ 全スポ選手育成・確保の方向性

- ・体験会の拡充等を通じてコーディネーターによる選手の発掘や育成を推進
- ・令和10（2028）年の長野大会予選への全チーム参加を目指す

■ チームの立ち上げ状況

	チームのない団体競技 （令和6年度当初）	R6.12月時点
1	車いすバスケットボール（身体）	チーム立ち上げ 、引き続き選手発掘・育成
2	グランドソフトボール（身体）	体験会が荒天中止、進捗なし
3	フットソフトボール（知的）	チーム立ち上げ 、引き続き選手発掘・育成
4	バレーボール （知的・男性、知的・女性、 身体・男性、身体・女性、）	知的・男性、知的・女性はチーム立ち上げ 身体・男性、身体・女性は練習会を開始 引き続き選手発掘・育成

■ 今後の方向性

- ・引き続き体験会の開催、市町村や学校への訪問等を通じた選手の発掘、活動拠点の確保、練習会を通じた選手の育成等の取組を推進
- ・全スポ競技種目の用具等の購入や特別支援学校等を活用した練習環境の整備を支援
- ・引き続きチームのない団体競技（2競技3種目）のチーム立ち上げ支援を行い、令和10（2028）年長野大会予選の全チーム参加を目指す

議 事

**第29回全国障害者スポーツ大会
会場地市町村（第2次選定）（案）**

審議事項
関係資料

※取扱注意

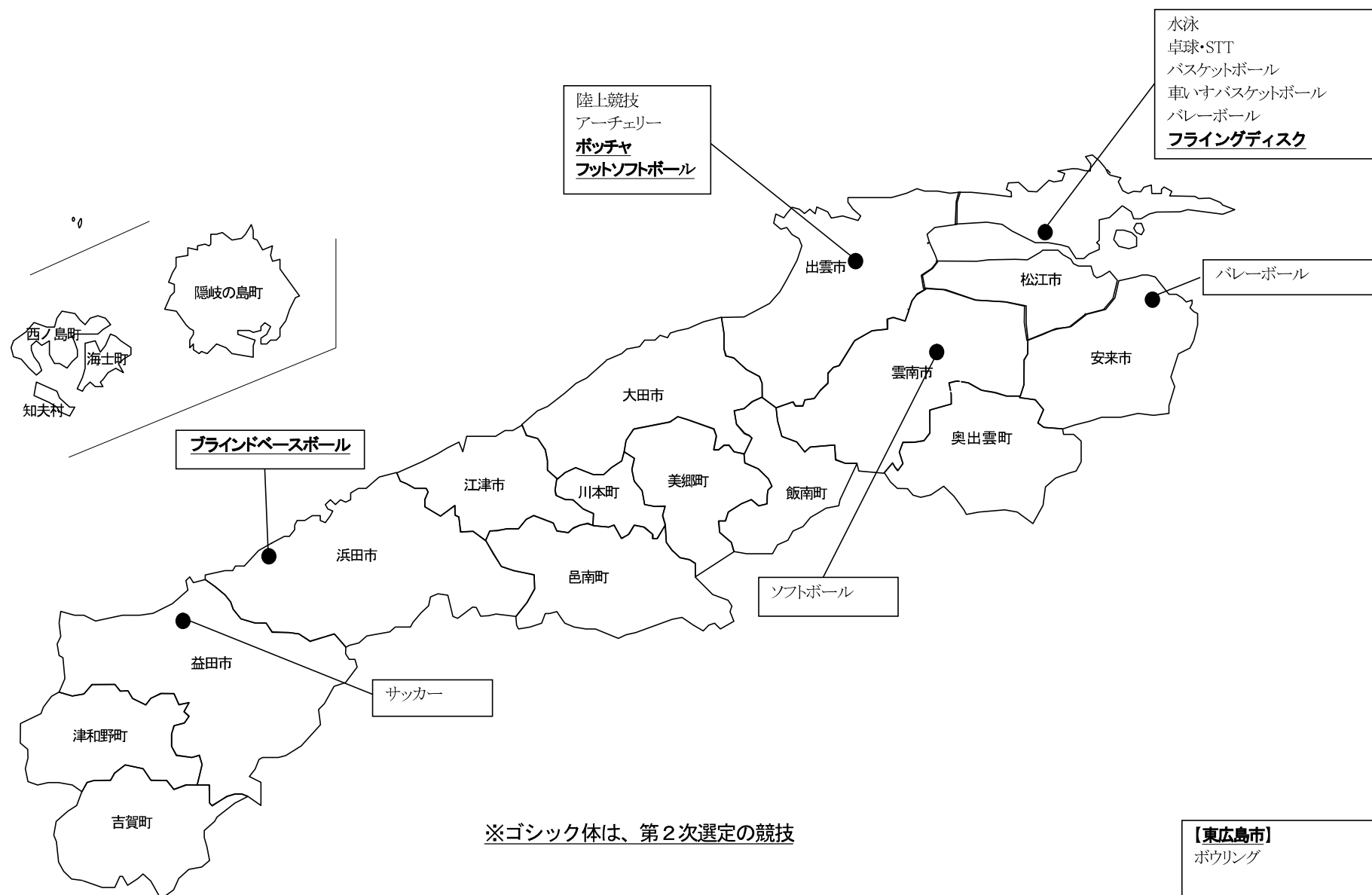
	競技名 (※1)	独自	区分			市町村名	開催予定施設 (※2)	選定状況
			身	知	精			
個人競技	陸上競技		○	○		出雲市	県立浜山公園陸上競技場	第1次
	水泳		○	○		松江市	県立水泳プール	第1次
	アーチェリー		○			出雲市	出雲市内特設会場	第1次
	卓球・STT (※3)		○	○	○	松江市	くにびきメッセ (島根県立産業交流会館)	第1次
	フライングディスク	●	○	○		松江市	松江市営陸上競技場	第2次
	ボウリング			○		広島県 東広島市	賀茂ボール	第1次
	ボッチャ	●	○			出雲市	出雲だんだんとまとアリーナ (出雲市総合体育館)	第2次
団体競技	バスケットボール			○		松江市	松江市総合体育館	第1次
	車いすバスケットボール	●	○			松江市	松江市総合体育館	第1次
	ソフトボール			○		雲南市	雲南市内特設会場	第1次
	ブラインドベースボール (グランドソフトボール)	●	○			浜田市	三隅中央公園多目的広場 三隅中学校グラウンド	第2次
	フットソフトボール	●		○		出雲市	湖陵総合公園野球場・多目的 広場	第2次
	バレーボール		○	○	○	松江市 安来市	鹿島総合体育館 安来市民体育館	第1次
	サッカー			○		益田市	県立サッカー場 益田運動公園陸上競技場	第1次

(※1) 本県で開催予定の島根かみあり全スポの実施競技は、令和7年度中に(公財)日本パラスポーツ協会が決定する予定のため、今後変更となる可能性がある

(※2) 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、国スポに係る中央競技団体視察の結果等により、会場の追加・変更等が生じる場合がある

(※3) STT : サウンドテーブルテニスの略

第 29 回全国障害者スポーツ大会 会場地市町村第1次選定・第2次選定



その他

第29回全国障害者スポーツ大会 競技会場バリアフリー調査実施について

1 目 的

第29回全国障害者スポーツ大会に参加するすべての人が安全で快適に大会を楽しむことができる会場づくりを行うため、関係団体とともに、競技会場のバリアフリーの状況等に係る現地調査を行い、会場仮施設整備設計等の参考とする。

2 調査の視点

(1) 安全性

障がいのある人をはじめ、すべての人に配慮した導線の設定や区分けを行い、安全な会場づくりに努める。

(2) 快適性

案内看板や情報保障に関する設備やスロープ、多目的トイレの設置など、すべての人が快適に利用できる会場づくりに努める。

(3) 簡素・効率化

既存施設を最大限に活用し、仮設物による対応を基本とし、国スポ等で使用した物品等を有効活用するなど、簡素化・効率化に考慮した会場づくりに努める。

3 主な調査内容

- (1) 段差解消のためのスロープ設置箇所（芝生・土部への養生等を含む）
- (2) 案内看板や情報保障機器等の設置箇所（案内表示方法を含む）
- (3) 多目的トイレ等の設置状況
- (4) 車いす使用者用席の設置箇所
- (5) 車いす使用者用駐車場の有無
- (6) その他（手すりや椅子の設置、バスの駐車スペース及び乗降場所の確保 等）

4 調査参加団体（会場地第1次選定状況）

	区分	団体名		区分	団体名
1	関係団体	(公財)島根県障害者スポーツ協会	21		島根県ボッチャ協会
2		(公財)島根県スポーツ協会	22		(一財)島根県バスケットボール協会
3		島根県障がい者スポーツ指導者協議会	23		島根県ソフトボール協会
4		スペシャルオリンピックス日本・島根	24		島根県バレーボール協会
5		島根県特別支援学校長会	25		(一社)島根県サッカー協会
6		島根県特別支援学級設置校長会	26	県関係課	スポーツ振興課
7		(社福)島根県社会福祉協議会	27		障がい福祉課
8		島根県心身障害児（者）親の会連合会	28		特別支援教育課
9		島根県身体障害者団体連合会	29		保健体育課
10		島根県手をつなぐ育成会	30	会場地市	松江市
11		(一社)島根県精神保健福祉会連合会	31		出雲市
12		(公社)島根県視覚障害者福祉協会	32		益田市
13		島根県ろうあ連盟	33		安来市
14		島根県知的障害者福祉協会	34		雲南市
15	競技運営団体	(一財)島根陸上競技協会	35	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会事務局	
16		(一財)島根県水泳連盟			
17		島根県アーチェリー連盟			
18		(一社)島根県卓球協会			
19		島根県障害者フライングディスク協会			
20		島根県ボウリング連盟			

5 調査施設（会場地第1次選定状況）

競技	会場地	会場	競技参加者（競技規則より）					
			身				知	精
			肢	視	聴	内		
開・閉会式	出雲市	県立浜山公園陸上競技場	○	○	○	○	○	○
陸上競技	出雲市	県立浜山公園陸上競技場	○	○	○	○	○	
水泳	松江市	県立水泳プール	○	○	○		○	
アーチェリー	出雲市	出雲市内特設会場	○		○	○		
卓球（STTを含む）	松江市	くにびきメッセ （島根県立産業交流会館）	○	○	○		○	○
フライングディスク			○	○	○	○	○	
ボウリング	広島県 東広島市	賀茂ボール					○	
ボッチャ			○					
バスケットボール	松江市	松江市総合体育館					○	
車いすバスケットボール	松江市	松江市総合体育館	○					
ソフトボール	雲南市	雲南市内特設会場					○	
ブラインドベースボール				○				
フットソフトボール							○	
バレーボール	松江市 安来市	鹿島総合体育館			○			
バレーボール		安来市民体育館					○	
バレーボール								○
サッカー	益田市	県立サッカー場 益田運動公園陸上競技場					○	

※肢：肢体不自由、視：視覚障がい、聴：聴覚障がい、内：内部障がい、知：知的障がい
精：精神障がい

※会場施設の状況によっては、以下「6 今後のスケジュール」によらない場合がある。

6 今後のスケジュール

2025～2026年	2027年～2028年	2029年	2030年
バリアフリー調査	会場仮施設基本設計	会場仮施設実施設計	- 仮設物の設置 - リハーサル大会 - リハーサル大会後調整 - 全スポ大会 - 仮設物の撤去

バリアフリー調査チェックリスト（案）

【 調査日 】

令和 年 月 日 時 分～ 時 分

【 調査会場 】

【所属・団体名】

【 調査者氏名 】

	調査項目	チェック欄		不十分に☑された理由 (具体的な改善方法等)
		十分	不十分	
駐車場 (会場に至るまでの経路を含む)	会場近くの位置に設置されているか	☐	☐	
	車いす使用者用駐車施設が設置されており、数は適切であるか	☐	☐	
	車いす使用者用駐車施設の付近にその旨を表示した標識が掲出されているか	☐	☐	
	車いす使用者の乗降に支障のない広さか	☐	☐	
	車いす使用者が通行しやすい導線か	☐	☐	
	通行の支障となる段差等の障害物はないか (排水溝の溝ぶたの状況、舗装状況含む)	☐	☐	
	その他			

バリアフリー調査チェックリスト

	調査項目	チェック欄		不十分に☑された理由 (具体的な改善方法等)
		十分	不十分	
出入口	通行の支障となる段差等の障害物はないか	☐	☐	
	通行しやすい幅が確保されているか	☐	☐	
	スロープの傾斜が急勾配ではないか	☐	☐	
	その他			
観客席	出入口から車いす使用者用席までの導線に段差はないか	☐	☐	
	出入口の幅は確保されているか	☐	☐	
	車いす使用者用席までの導線で車いす使用者と歩行者のすれ違いは可能か	☐	☐	
	車いす使用者用席が設置されているか (または、設置が可能な広さがあるか)	☐	☐	
	サイトライン(可視線)は確保されているか	☐	☐	
	転落防止等の安全対策が施されているか	☐	☐	
	その他			

バリアフリー調査チェックリスト

調査項目		チェック欄		不十分に☑された理由 (具体的な改善方法等)	
		十分	不十分		
トイレ	トイレは会場内の利用しやすい場所に設置されているか	☐	☐		
	トイレの案内表示は見やすいか (大きさ・色・男女別表示など)	☐	☐		
	一般用トイレ	トイレの数は十分か	☐	☐	
		和洋式の見やすい表示はあるか	☐	☐	
		床置き式小便器が設置されているか (壁掛式の場合は高さが適切か)	☐	☐	
		手すりは使いやすく設置されているか	☐	☐	
		洗面台は利用しやすいか	☐	☐	
	多目的トイレ	トイレの数は十分か	☐	☐	
		車いす使用者が円滑に利用できるような十分な空間が確保されているか	☐	☐	
		オストメイト対応になっているか	☐	☐	
		非常用ボタンが使いやすい位置に設置されているか	☐	☐	
		手すりは使いやすく設置されているか	☐	☐	
		洗面台は利用しやすいか	☐	☐	
	その他				

バリアフリー調査チェックリスト

	調査項目	チェック欄		不十分に☑された理由 (具体的な改善方法等)	
		十分	不十分		
階段	手すりが設置されているか	☐	☐		
	滑りにくい床面になっているか	☐	☐		
	階段の踏面の色は明度差があり わかりやすいか	☐	☐		
	点字ブロック等は敷設されているか	☐	☐		
	つまずきの原因となるものはないか	☐	☐		
	その他				
更衣室	通行の支障となる段差等の障害物はないか	☐	☐		
	車いす使用者が通行しやすい幅か	☐	☐		
	車いす使用者と歩行者のすれ違いは可能か	☐	☐		
	ベンチやロッカーは使用しやすいか (高さ・位置等)	☐	☐		
	シャワー室 (ある場合)	床は滑りにくい素材になっているか	☐	☐	
		水栓器具の操作は容易か	☐	☐	
		手すり等は使用しやすい位置に設置されているか	☐	☐	
		車いす使用者が円滑に利用できる十分な広さがあるか	☐	☐	
	その他				

バリアフリー調査チェックリスト

	調査項目	チェック欄		不十分に☑された理由 (具体的な改善方法等)
		十分	不十分	
会場内通路	転回スペースはあるか	☐	☐	
	点字ブロック等は敷設されているか	☐	☐	
	傾斜が急勾配ではないか	☐	☐	
	通行の支障となる段差等の障害物はないか	☐	☐	
	車いす使用者と歩行者のすれ違いは可能か (通行しやすい幅か)	☐	☐	
	移動に支障のない地面状況か (滑りにくさ等)	☐	☐	
	つまずきの原因となるものはないか	☐	☐	
	その他			
エレベーター (ある場合)	車いす使用者に支障のない出入口幅か	☐	☐	
	車いす使用者に支障のないかごの奥行きは確保されているか	☐	☐	
	車いす使用者が利用しやすい位置に制御装置は設置されているか	☐	☐	
	昇降方向を音声により知らせる装置が設置されているか	☐	☐	
	制御装置は視覚障がい者が円滑に操作することができる構造となっているか	☐	☐	
	乗降ロビーは十分な広さがあるか	☐	☐	
	その他			

バリアフリー調査チェックリスト

その他、特記事項等

第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会事務局

(島根県環境生活部島根かみあり国スポ・全スポ準備室内)

〒690-8501

島根県松江市殿町 1 番地

TEL:0852-22-6832 FAX:0852-22-6833

E-mail: kokumin-sports@pref.shimane.lg.jp